

2017年度事業報告書

NPO法人 ヴィエントとよの

I. 事業期間

2017年4月1日～2018年3月31日

II. 事業の成果

「スポーツ・文化活動に関する事業」では、総合型地域スポーツクラブとして、既存プログラムに加え、新たにテニススクール〔ジュニア月曜日コース〕を設立し、地域の方々のニーズに応えることができた。法人としては、収益の拡大にもつながりました。

「農業・地域づくり事業」の「農業事業」では、大阪府から農地を借用し、植えつけ・収穫・販売を実施し、遊休農地の活用の一助となりました。

「地域づくり事業」は、ラベンダーの苗を植付け、親株を生育し、今後の観光フィールドの用地確保ができる準備が整いました。

「教育・子育て支援に関する事業」「福祉に関する支援活動事業」については、検討に留まり、具体的な事業化ができませんでした。

「特定非営利活動事業以外の収益事業」については、野間口青少年総合スポーツセンターの管理・運営等を行い、青少年の健全育成に寄与することができました。

III. 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

① スポーツ・文化活動に関する企画・運営事業

【 内 容 】 サッカーチームの運営（ヴィエントFCとよの）

【 実施場所 】 豊能町立スポーツ広場

【 実施日時 】 毎週土日曜日 9:00～12:00

【事業の対象者】 幼児、小・中学生

【 収 益 】 2,199千円

【 費 用 】 1,938千円

【 内 容 】 サッカースクールの運営（豊能サッカーアカデミー）

【 実施場所 】 東能勢中学校、吉川中学校、ヴィエントとよのスポーツセンター、とどろみの森学園、能勢町B&G、フォレストカフェ

【 実施日時 】 毎週月～金曜日 18:00～21:00

【事業の対象者】 幼児、小・中学生、高校生、成人

【 収 益 】 2,618千円

【 費 用 】 2,535千円

【 内 容 】 サッカースクールの運営（ヴィエントサッカースクール）
【 実施場所 】 フォレストカフェ
【 実施日時 】 毎週火・木曜日 15:20～17:50
【事業の対象者】 幼児・小学生
【 収 益 】 638千円
【 費 用 】 708千円

【 内 容 】 女子フットサルクラブの運営
【 実施場所 】 フォレストカフェ・ヴィエントとよのスポーツセンター
【 実施日時 】 月2回 火、土・日曜日 19:00～21:00
【事業の対象者】 大人
【 収 益 】 213千円
【 費 用 】 175千円

【 内 容 】 ゴルフスクールの運営（豊能ゴルフアカデミー）
【 実施場所 】 東能勢中学校・ヴィエントとよのスポーツセンター
【 実施日時 】 月2回月曜日 18:40～19:40
【事業の対象者】 小・中学生、成人
【 収 益 】 397千円
【 費 用 】 196千円

【 内 容 】 脂肪燃焼YOGA教室の運営
【 実施場所 】 希望ヶ丘集会所
【 実施日時 】 月3回水曜日 19:20～20:20
【事業の対象者】 成人
【 収 益 】 494千円
【 費 用 】 309千円

【 内 容 】 フラダンス教室の運営
【 実施場所 】 希望ヶ丘集会所
【 実施日時 】 月2回水曜日 18:00～19:00
【事業の対象者】 成人
【 収 益 】 183千円
【 費 用 】 225千円

【 内 容 】 キックボクササイズ教室の運営
【 実施場所 】 中央公民館
【 実施日時 】 月2回土曜日 18:30～19:30
【事業の対象者】 小・中学生、高校生、成人
【 収 益 】 237千円
【 費 用 】 147千円

【 内 容 】 卓球倶楽部の運営（卓球倶楽部ヴィエントとどろみ）
【 実施場所 】 とどろみの森学園
【 実施日時 】 月2回日曜日 18:00～20:00
【事業の対象者】 小・中学生、高校生、成人
【 収 益 】 75千円
【 支 出 】 93千円

【 内 容 】 テニススクールの運営（ヴィエントテニススクール）
【 実施場所 】 フォレストカフェ
【 実施日時 】 [ｼﾞｬﾂ] 毎週金曜日 15:20～17:50、[ｼﾞｬﾂ] 月3回月曜日 15:30～17:30
[ｼﾆｱ] 月2回火曜日 19:20～20:50
【事業の対象者】 小・中学生、高校生、成人
【 収 益 】 1,282千円
【 費 用 】 777千円

特筆すべき事項

□スポーツ活動の内、フラダンス教室は、会員数も減少し、2ヵ年連続で収支がマイナスであったため、2017年度に続き、2018年度も会費を改定します。
一方、ヴィエントサッカースクールも収支がマイナスですが、2017年度の2・3月以降に会員が増加しているため、収支改善になる見込みです。
卓球倶楽部は、用具購入により、若干の赤字ですが、次年度は収支改善する見込みです。
収益の大きい種目である、サッカー・テニスについては、広報を強化し、収益の拡大を目指します。
新規のプログラムは、テニススクールの月曜日クラスをスタートさせるに留まり、文化活動のプログラムについては、プログラム設立ができなかったため、引き続きの課題として検討します。

②スポーツ・文化活動の普及啓発事業

特筆すべき事項

□総合型地域スポーツクラブ関連の普及啓発セミナーを計画していましたが、当面は、法人や活動の認知度向上を目指すこととします。

③スポーツ・文化活動に関するイベント企画・開催事業

【 内 容 】 自然体験イベント [わくわくサマーキャンプ2017]
【 実施場所 】 滋賀県 グリム冒険の森、キャニオニング
【 実施日時 】 8月21・22日
【事業の対象者】 小学生 25名が参加
【 収 益 】 587千円
【 費 用 】 593千円

【 内 容 】 自然体験イベント [エンジョイスノー2017]
【 実施場所 】 朽木スキー場
【 実施日時 】 2月25日
【事業の対象者】 小学生 17名
【 収 益 】 239千円
【 費 用 】 243千円

- 【 内 容 】 体験イベント [バブルサッカー教室2017]
【 実施場所 】 ヴィエントとよのスポーツセンター
【 実施日時 】 3月18日
【事業の対象者】 小・中学生 34名
【 収 益 】 122千円
【 費 用 】 120千円

特筆すべき事項

□概ね計画どおり実施できました。スポーツフェスティバルの企画・運営（豊能版 SASUKE）、フリースタイルフットボール教室については、時間的な問題や講師との調整に問題があり、実施できませんでした。

④教育・子育て支援に関する事業

特筆すべき事項

□学校体育授業・部活動支援事業の検討・調整、学童保育・こども一時預かりの可能性検討は、引き続きの課題として検討します。
中学校の部活動については、国において、総合型地域スポーツクラブへ外部委託していく方針なので、情報収集を継続します。

⑤施設の管理運営等に関する事業

特筆すべき事項

□公共施設の管理運営事業の可能性検討は、引き続きの課題として検討します。
クラブハウスの設置・管理運営事業の可能性検討は、ヴィエントとよのスポーツセンターがクラブハウスとなり得るかを検討します。

⑥農業・地域づくり（観光・まちづくり含む）に関する活動のイベント企画・開催事業

特筆すべき事項

□農業体験イベント①を計画していましたが、日程調整等の関係から今年度も、ヴィエントFCとよの会員を対象した農業体験に留まりました。今後は、日程調整等を考慮し、企画・立案していきます。

⑦農業・地域づくり（観光・まちづくり含む）に関する活動の普及・啓発・継承事業

特筆すべき事項

□大阪府農地中間管理機構から豊能町余野地域の5筆 5,200㎡を借用し、水稻耕作を実施し米の生産・販売ができました。購入者からは美味しいと高評価でした。遊休農地の解消の一助となりました。また、地域で法人の農業事業の認知度が高まり、遊休農地の情報提供を受けることが多くなりました。
ラベンダーによる観光地の可能性検討に向け、豊能町木代地域の農地を借用し、ラベンダーを植えつけ、親株を生育することができました。また、生育した親株から苗づくりをし、2018年度の観光地整備に向けた準備を完了しました。

⑧福祉に関する支援活動事業

特筆すべき事項

□高齢者の介護予防および認知症予防に関する支援事業のスキーム確立、移動・買い物支援のスキーム確立については、未着手のため、引き続きの課題として検討します。

現状の会員構成は、65歳以上は2%程度であり、高齢者層への認知度向上が課題であるため、早急の検討が必要であるため、2018年度は具体的に着手します。

⑨主要5事業に関する指導者の育成・派遣事業

【内 容】 保育園・幼稚園の正課・課外授業への指導者派遣事業

【実施場所】 豊能町・川西市・箕面市・能勢町等の保育園・幼稚園

【実施日時】 平日の10:00～17:00

【事業の対象者】 各園の園児

【収 益】 86千円

【費 用】 91千円

特筆すべき事項

□KIキッズクラブへの指導者派遣は問題なく対応できました。しかし、先方の職員でサッカー指導ができる体制となったため、KIキッズクラブへの指導者派遣は2017年度で終了します。

また、新規の派遣先を見つけることができませんでしたので、今後は、活動可能範囲内の保育園・幼稚園に積極的にアプローチをしていきます。

⑩主要5事業に関する他クラブ支援に関する事業

特筆すべき事項

□主要5事業に関する他クラブ支援については、要請や機会がなく、実施できませんでしたが、今後、機会がある都度、対応していきたい。

⑪主要5事業に関する情報収集・情報提供・調査・研究事業

特筆すべき事項

□NPO法人の認知度向上に向けた広報活動は、totoの助成金を活用させていただき、積極的に広報活動を実施しました。2・3月の入会者が例年に比べて増加したことを考えると効果はあったと評価しています。

継続的な地域課題・地域ニーズの収集、事業運営サポーターの人材の収集を計画しましたが、HPで募る程度に留まりました。toto助成金は、活用できませんが、アンケート調査やサポーター募集の広報活動が必要な段階にきています。

⑫その他、本法人の目的を達成するために必要な事業

特になし

2. その他の事業

①その他、特定非営利活動事業以外の収益事業

特筆すべき事項

□スポーツ関連商品および物品に関する販売事業については、実施せず。

②その他、特定非営利活動事業以外の収益事業

【 内 容 】 野間口青少年総合スポーツセンターの管理・運営等
【 実施場所 】 豊能町牧
【事業の対象者】 豊能町・近隣市町の文化・スポーツ団体、豊能町の住民
【 収 益 】 159千円
【 費 用 】 281千円

【 内 容 】 農業事業（米の生産・販売）
【 実施場所 】 豊能町余野
【事業の対象者】 会員または会員の知人、フォレストカフェ等
【 収 益 】 524千円
【 費 用 】 632千円

【 内 容 】 地域づくり事業（ラベンダーによる観光拠点整備・ラベンダーの販売）
【 実施場所 】 豊能町木代
【事業の対象者】 豊能町・近隣市町村の住民
【 収 益 】 0千円
【 費 用 】 49千円

特筆すべき事項

□『野間口青少年総合スポーツセンターの管理・運営等』は、H29年10月から豊能町より無償貸与を受け、自主運営をしており、無人化運営・インターネット予約等も大きな問題なく運営できています。利用頻度の減少する12～2月が運営期間の半分を占めることから収益が少なくなりましたが、2018年度は収支改善する見込みです。

決算上、収益には、当法人利用分は計上できないこと、費用には、全体管理費を収益ベースで配分していることから見掛け上は赤字ですが、実質は収支0となっています。

『農業事業（米の生産・販売）』は、今年度初めての取組みでしたが、大きなトラブルなく、生産した全量を約2ヶ月で予約完売しました。今年度は、電気柵や育苗器の購入により、費用が増加しましたが、2018年度は収支改善する見込みです。

決算上、費用には、全体管理費を収益ベースで配分していることから見掛け上は赤字ですが、実質は収支0となっています。

『地域づくり事業（ラベンダーによる観光拠点整備・ラベンダーの販売）』は、今年度は、費用をかけ環境整備に注力しました。2018年度以降で収益を上げていく予定です。

IV. 社員総会の開催状況

2018年6月23日が第3回定期総会です。

V. 理事会その他の役員会の開催状況

- ・第1回理事会 2017年 5月28日(日) 18:30～ 豊能町立中央公民館
- ・第2回理事会 2017年10月28日(土) 17:30～ ヴィエントとよのスポーツセンター
- ・第3回理事会 2017年12月17日(日) 18:00～ フォレストカフェ

VI. 会員の状況

- ・正会員 11名
- ・利用会員 253名(2017年度入会者)
- ・賛助会員 0名

以上